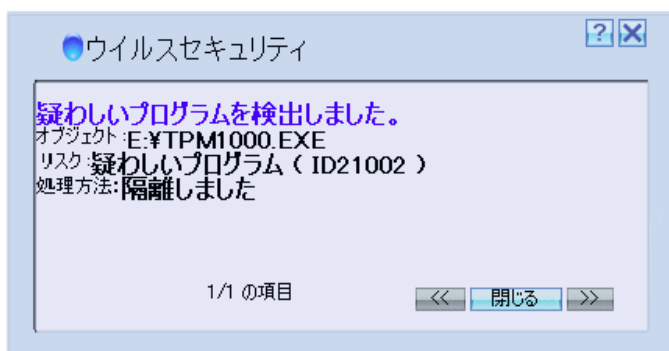


MST2000 の場合は tpm1000.exe の所を mst2000.exe に置き換えて作業してください。

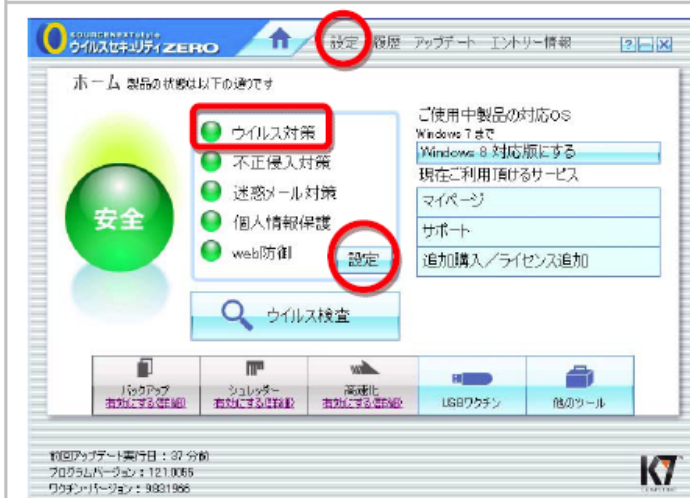
## ウイルスセキュリティ ZERO (V12 の場合)

### 隔離された場合の対処方法

ウイルスセキュリティ ZERO (V12) の場合、初回 tpm1000.exe を実行した場合に「疑わしいプログラムを発見しました」というメッセージが表示されます。  
このすぐ後に SD カード内から「TPM1000.exe」を隔離します。隔離された場合は以下の手順で隔離された「tpm1000.exe」を修復して登録・アップデート作業を進めてください。



1. 「tpm1000.exe」実行すると左のウィンドウが表示され、「tpm1000.exe」を隔離します。



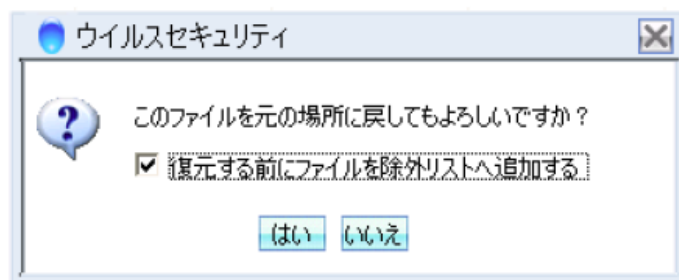
2. [設定]または[ウイルス対策]をクリックします。



2.[ウイルス・スパイウェアの対策]にある「設定」をクリックします。



3.隔離ファイル一覧が表示されますので、その中から「TPM1000.EXE」を復元します。



4.[復元]をクリックすると左のウィンドウが表示されます。ここで、「復元する前にファイルを除外リスト追加する」にチェックマークを入れ、[はい]をクリックします。

この後、SD カードの中の「TPM1000.EXE」を実行して登録・アップデートを行って下さい。